

マークエステル展

2018年 **3/6**[火] ≫ **3/11**[日]
10:00 ~ 19:00
最終日は 15 時まで

日本神話に魅せられて

Marcestel

天照大御神の寛大な愛

マークエステル・スカルシャフィキ MARCESTEL SQUARCIAFICHI

- 1943 パリ生まれ。その後、南仏コートダジュールのエズで両親が経営する「バナノレイホテル」に移り住む。
- 1950 フランスのホテル協会会長である父が経営の「カップエステルホテル」に移住し、7歳から50年過ごす。ホテルには世界の著名人が訪れ、若き日の彼の感性を磨いた。近くに住んでいたシャガールは「君は絵描きに向いている。是非画家になったら良い」と勧めた。
- 1960 パリ大学経済学部で経済学学士号を取得後、ボザール美術学校とカモンド美術館で学ぶ。
- 1968 ラオス・フランス大使館勤務。翌年、モーリス・シューマン外務大臣の秘書となる。
- 1970 大阪万博に訪れた際、清水寺の水墨画の滲みの美しさに感銘を受け、画家に転身。岡本太郎氏との交流が始まる。
- 1981 来日を希望されていたモノコ公国のグレース王妃を神戸ポートピア博覧会に案内する。チャーリー・チャップリン、カラヤン、ザ・ビートルズ、ケネディ家、ポンピドゥー家、デヴィッド・ロックフェラー等と交流を深める。
- 1987 アフリカ、及びアジアの子供達の支援を始める。現在、トーゴ、ブルキナファソ等で4つの学校を運営。
- 1989 ソニーの盛田会長の好意により銀座ソニービル全館を使用し個展を開催。東京渋谷の東急文化村のオープニング企画として個展を開催。
- 1996 伊勢神宮、出羽三山神社より作品奉納の依頼を受けたことを機に全国の神社への奉納を決意。
- 2006 「日本神話 by MARCESTEL」を七か国語で出版。翌年、神道文化会より文化奨励賞を受賞。
- 2008 上野の森美術館にて個展。北京の坦博美術館に常設スペースオープン。
- 2009 南仏 RETIF 美術館オープニング企画に出展。
- 2010 上海万博にアートディレクターとして参画。銀座アートホールにて個展（以降毎年）
- 2011 石川県の白山比咩神社に63社目の作品奉納を行う。奉納作品「菊理媛尊の寛大な愛」三浦美術館（松山）にて個展。作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～むすび～」を開催。（高松）
- 2012 作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～えひめ～」を開催。（松山）
- 2013 「出雲大社『平成の大遷宮』奉祝奉納公演 絵と音と舞のコンサート～出雲に捧ぐ～」に作品映像提供。（出雲大社 東神苑 特設ステージ）
- 2014 下村文部科学大臣より「文化関係者文部科学大臣表彰」を受賞。
- 2015 九州国立博物館、横浜市大倉山記念館、さいたま市文化センター、クリエート浜松、あわぎんホールにて個展。
- 2016 大東市立総合文化センター、高松シンボルタワー展示場、クリエート浜松にて個展。
- 2017 飯田弥生ギャラリー（四谷）にて個展、Gallery LA REINE オープニング企画（神戸）、作品を舞台芸術化した公演「日本神話 by マークエステル」を開催。（明治神宮会館、レクザムホール高松）
- 現在、全国176社の神社に作品を奉納。サロン・ドートンヌ アジア代表。パリ、ニューヨーク、ロンドン、ヨハネスブルク、シンガポール、北京、上海等、国内外にて個展多数。

カップエステルホテル



◆ 第177回 尾山神社への作品奉納について ◆

奉納奉告祭 日時／2018年3月2日(金) 午後2時より
場所／尾山神社 金沢市尾山町11-1
アクセス／ 電車：金沢駅下車タクシー5分 バス：北鉄バス南町下車徒歩3分
車：高速金沢東インターより20分、高速金沢西インターより30分

奉納奉告祭にご参加を希望される方は、H & Tまでご連絡をお願いいたします。
(株)H & T Tel.03-6407-4343 E-mail: info@h-a-t.jp



至富山方面
至小松方面
武蔵ヶ辻
香林坊
石川四高記念文化交流館
金沢市役所
金沢21世紀美術館
尾山神社
金沢城公園
石川四高記念公園
いしかわ四高記念公園
兼六園
市役所前
広坂2丁目
市役所前
広坂
市役所前
広坂2丁目
市役所前
広坂

アクセス

JR金沢駅から JR金沢駅バスターミナル 兼六園口(東口)3, 6, 8, 9, 10, 11番、金沢港口(西口)5番乗り場よりバスにて「香林坊(アトリオ前)」下車(所要約10分)、徒歩5分

小松空港から 小松空港リムジンバスで金沢駅まで約40分。「金沢駅西口」にて下車。

北陸自動車道から 金沢西インターより車で約20分 金沢東インターより車で約20分

駐車料金

最初の30分／迎賓館利用者は無料 迎賓館を利用しない方は350円
(総合案内にて手続きを行ってください)

超過30分毎／150円 (夜間23:00～8:30 1,000円 ※入出庫不可)

石川県政記念 **しいのき迎賓館**
Shiinoki Cultural Complex, Ishikawa Prefecture

奉納及び企画のお問い合わせ／株式会社H & T

石川県金沢市広坂2丁目1番1号 TEL. 076-261-1111
URL: <http://www.shiinoki-geihinkan.jp>
E-mail: info@shiinoki-geihinkan.jp

東京都世田谷区代田6-6-9-2B TEL. 03-6407-4343
URL: <http://h-a-t.jp> E-mail: info@h-a-t.jp

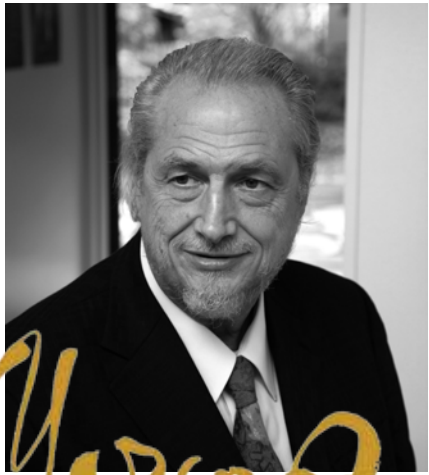
会場



石川県政記念
しいのき迎賓館
Shiinoki Cultural Complex, Ishikawa Prefecture

主催

株式会社H & T
<http://h-a-t.jp>



天照大御神 30×30×50 ブロンズ
伊勢神宮奉納作品



八尋殿の周りで輪舞 漆 80F



春の宝物 ガラス工芸品 14.8×8.5×46.1



無我夢中で踊る天宇受売命 油彩 122×122



無伊邪那岐命と伊邪那美命の淤能碁呂島での第一歩 油彩 80F

日本神話「古事記」に魅せられて

マークエステルは、1943年にパリで生まれ、南仏コートダジュールのカップエステルホテルで7歳から50年を過ごしています。父親の経営する格別に美しいこのホテルは、カラヤンやチャップリンなど各界の著名な人々が訪れるという特別な環境で、幼いマークエステルの感性を磨き将来芸術家となる導きとなりました。少年時代より絵が好きで画家になりたいと願うも厳格な父はそれを許さず、パリ大学卒業後は外交官の道に進みます。27歳で外務大臣秘書となり大阪万博で初めて日本を訪れた際、運命の出逢いがあります。京都の清水寺で水墨画墨の滲みの美しさに衝撃を受け、それを色で表現したいと強く決意。父を説得し画家へと転身を果たしたのです。その後、制作に打ち込み油彩を使って滲みを作るという独自の技法を確立させた後、ブロンズ、ガラス工芸品、シルクの型染や、陶器の絵付け、漆と制作の幅を広げていきます。また、幼い頃より世界の神話に親しんでいた彼は、日本語を習得する教科書として日本神話「古事記」を選び、その素晴らしさに魅せられ、ライフワークとして取り組むようになります。1996年に伊勢神宮からブロンズ作品「天照大御神」の奉納依頼を受けたことを機に、全国の神社への作品奉納が始まり、21年間で176社の神社に奉納してきました。彼にとって神社への奉納は、画家マークエステルを育んだ第二の母国日本への恩返しであり、感謝の証しであります。本年75歳を迎え、作品は更に力強く色鮮やかに光を放ち、芸術家としての円熟の時を迎えています。今企画では、油彩画を始めとする新旧代表作約150点を一堂に展示する企画となります。是非ともこの機会にご高覧ください。



身纏いをする天宇受売命 ブロンズ 11.5×11.5×21

この度、尾山神社への作品奉納の機会を頂きましたことを光栄の至りと心より感謝いたしております。
日本の中でも特に美しく伝統ある金沢での個展開催をたいへん楽しみにしています。
日本の素晴らしさに世界の人々が気付き始めた今、憧憬の国として更に輝き世界を導いてくれることを祈ります。
マークエステル



私達の心に溢れる愛と希望 油彩 80F



こおろぎ橋のメロディ 油彩 15F



伊邪那岐命、伊邪那美命-愛の運命 油彩 10F



ロマンティックな微笑み 油彩 10F



1.春の幸せ 九谷焼 φ17×17 2.豊玉毘売の愛の思い出 織部焼 φ22×7.2
3.月読命の愛の夜 九谷焼 φ12.8×7.6 4.木の下ダンス 京焼 φ28.2×9.1



幸せなベニス 油彩 15F

ガラス工芸品



溢れる愛 34×33×48.5 自然の凱旋 22×23×22.5 愛と安らぎ 15×15×50

手彩入ジクレ版画

ジクレーとはフランス語で「吹き付けて着色する」という意味で、現在では高密度デジタル出力の総称として使われています。ジクレー版画の上にマークエステル本人が、丹念に手彩を施し、エディションとサインを入れ、シート裏面に署名捺印をして完成となります。



愛を広げる花束 手彩入ジクレー版画 38.0×50.8



春が愛を届ける 手彩入ジクレー版画 38.0×49.9



海的美しさ 手彩入ジクレー版画 20F